

AJU自立の家

楽しくなければ福祉じゃない
COEXIST

お問い合わせ

A J U 自立の家

後 援 会

[TOP](#)
[役員紹介](#)
[主催行事](#)
[会員募集](#)
[寄贈等](#)
[お問い合わせ](#)

サイト内検索

トップ

AJU
自立の家とは

イベント情報

AJUが
あなたにできること

福祉ホーム
サマリアハウス

ディセンター
サマリアハウス

わだち
コンピュータハウス

ヘルバーステーション
マイライフ 各支所

福祉用具貸与事業所
車いすセンター

自立生活
情報センター

ピア名古屋

居宅介護支援事業所
ほかっと軒

名古屋マック

後援会

AJU
車いすセンター

障害者110番

アジア障害者
支援プロジェクト

災害時要援護者
支援プロジェクト

リサイクル情報

AJU出版物のご案内

ウェルフェア・コンサート 第14回(2005年)出演者プロフィール

山下 洋輔 ピアノ

(C)Y.YAMASHITA

'69年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギーッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。その後、和太鼓やオーケストラとの共演など活動の幅を広げる。

'88年山下洋輔ニューヨーク・トリオを結成。世界中のジャズ・ファンから圧倒的な支持を受ける。

'98年、パリで佐渡裕指揮によるラムルー管弦楽団と、「ラプソディ・イン・ブルー」を共演。同年、今村昌平監督の映画、『カンゾー先生』の音楽を担当、芸術選奨文部大臣賞(大衆芸能部門)を受賞。

'00年、自作のピアノ協奏曲、「即興演奏家の為のエンカウンター」を発表。ソロピアノ・アルバム、『レゾナント・メモリーズ』(ヴァーヴ／ユニバーサル)をリリース。

'03年、太鼓の林英哲とデュオ・アルバム、『Ken-Kon』(avex io)をリリース、全国ツアーやを実施。紫綬褒章受章。ニューヨーク・トリオ結成15年記念アルバム、『パシフィック・クロッシング』(ヴァーヴ／ユニバーサル)を、邦楽の藤倉名生、仙波清彦をゲストに迎えて制作。

'04年1月、恒例の東京オペラシティ・ニュー・イヤー・コンサートで筒井康隆と組んでジャズ・オペレッタ、『フリン伝習録』を上演、自作協奏曲、『ラプソディ・イン・F』を初演し、10月、邦楽演奏家を加えた、「パシフィック・クロッシング」メンバーで日米交流150周年記念のアメリカ・ツアーを行う。11月、イタリア・トリノで佐渡裕指揮のRAI国立放送交響楽団により自作コンチェルトを再演。

'04年4月、国立音楽大学の客員教授に就任。エッセイストとしても知られる。

辛島 文雄 ピアノ, コンポーザー

'48年大分県出身、九州大学在学中から演奏活動を始める。

'74年に上京し数々の有名なグループで本格的な活動を始める。

'78年にジャズドラマーの巨匠エルビン・ジョーンズとの共演を機に、'80年から'85年の6年間に渡りエルビン・ジョーンズ=ジャズマシーンに参加する。このジャズマシーンへの参加

[講演会・講座案内](#)[所在地案内](#)[リンク](#)

により我が国を代表するピアニストとして確固たる地位を築く。エルビン・ジョーンズの参加アルバムを始め、日野元彦(Ds)、ラリー・コリエル(Gtr)との「ラウンド・ミッドナイト」やトニー・ウィリアムス(Ds)との「イン・サンフランシスコ」、渡辺香津美(Gtr)や本田俊之(Sax)らオールスターを擁した、「オープン・ザ・ゲイト」、ハーモニカの名手トゥーツ・シールマンスとの、「出会い」をタイトルにした、「ランコントル」などが代表作として知られている。最近では井上陽介(B)、奥平真吾(Ds)を擁したトリオによるコンサート収録、「エリージャン・エアード」、ケイ赤城(Pf)とのピアノデュオによるコンサート収録、「グランド・ニュー・タッチ」、'04年4月に同トリオによる新譜、「イッツ・ジャスト・ビギニング」を発売。現在まで23枚のリーダーアルバムを発表している。海外公演も多く、最近では'04年には国際交流基金の派遣事業として中南米5カ国(キューバ、パナマ、エルサルバドル、メキシコ、アルゼンチン)を訪問。日本を代表する実力派ジャズピアニストとして知られている。

[日野 皓正 ブラジル](#)



9歳の頃よりトランペットを学び始め、13歳の頃には米軍キャンプのダンス・バンドで活動を始める。'65、'71年とベルリン・ジャズ・フェスティバルに出演し喝采を浴びる。

'67年初リーダー・アルバム、「アローン・アローン・アンド・アローン」をリリース。'68年ソロとして独立。その後、《日野皓正—菊地雅章クインテット》を結成。'75年、N.Y.に渡り居を構え、ジャッキー・マクリーン、ギル・エバンス、ホレス・シルバー、ラリー・コリエル等と活動を重ねる。'89年、ジャズの名門レーベル“ブルー・ノート”と日本人初の契約アーティストとなり、「ブルーストラック」は、日本そしてアメリカでも大好評を博す。'90年以降、アジアに目を向け、《日野皓正 & ASIAN JAZZ ALLSTARS》で、'95年～'96年に北米—アジアツアを行なう。'97年、台湾での、「第16回国際芸術展」、シドニーでの、「日豪友好100周年記念コンサート」に出演。

'01年3月、国際交流基金の派遣による、インド・パキスタン公演を行う。4月には、'98年より支援してきたカンボジアの子どもたちのためにチャリティーコンサートを現地にて行なう。6月、アルバム、『D·N·A』を発売。10月にはこのレコーディングメンバーにて全国ツアーを行う。東京公演はライブ・レコーディングを実施し、'02年4月リリース。このD·N·Aプロジェクトが平成13年度芸術選奨文部科学大臣賞(大衆芸能部門)を受賞。現在、大阪音楽大学短期大学部客員教授として後進の指導にもあたっている。

[神津 善行](#)

[第18回 出演者プロフィール](#)を参照ください。



[第13回](#) ← [出演者紹介] → [第15回](#)

お知らせ



AJU自立の家 法人本部

〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15

TEL 052-841-5554

FAX 052-841-2221

 お問い合わせ